

図・表 目 次

1. 身体発育・発達

1) 幼稚園児・児童・生徒の発育・発達

Ⅲ-1-1表	年齢別身長・体重の平均値及び標準偏差(令和4年度)	91
Ⅲ-1-1図	年齢別身長・体重の平均値比較(昭和25・45・令和4年度)	91
Ⅲ-1-2図	身長の前平均値の推移	92
Ⅲ-1-3図	体重の前平均値の推移	92
Ⅲ-1-2表	身長・体重の前平均値の推移	92
Ⅲ-1-3表	幼児(1～6歳)の発達状況(平成22・令和4年)	93

2) 肥満・痩身

Ⅲ-1-4表	地域規模別、体格と肥満度の状況(令和4年度)	93
Ⅲ-1-4図	肥満傾向児の出現率の推移	94
コラム	コロナ禍における子どもの摂食障害、「神経性やせ症」高止まりの実態	94
コラム	肥満又は過体重、2035年までに世界人口の半数超に	95

3) 睡眠と発達

Ⅲ-1-5図	3歳児(年少)～5歳児(年長)と小学1～3年生の睡眠習慣の状況(令和4年)	95
Ⅲ-1-6図	3歳児(年少)～5歳児(年長)から高校生にかけての睡眠状況の変化(令和3・4年)	96
Ⅲ-1-7図	小学1～3年生の起床・就寝の規則正しさと学習習慣との関連(令和4年)	96
Ⅲ-1-8図	3歳児(年少)～5歳児(年長)と小学1～3年生の起床・ 就寝時間の規則正しさと生活の質(QOL)との関連(令和4年)	96
Ⅲ-1-9図	5歳・7歳児の平均睡眠時間(アジア8カ国比較)(令和3年)	97

4) 発達障害

Ⅲ-1-5表	公立小・中・高校における発達障害の可能性のある児童生徒数の割合(令和4年)	97
Ⅲ-1-6表	公立小・中・高校において「学習面、各行動面で著しい困難を示す」児童生徒数の状況(令和4年)	97
Ⅲ-1-7表	公立小・中・高校における「学習面、行動面の各領域で著しい困難を示す」児童生徒数の割合(令和4年)	98

2. 体力・運動能力

Ⅲ-2-1図	児童・生徒・青少年の体力・運動能力(平成11・令和4年度)	99
Ⅲ-2-1表	年齢別新体力テストの結果(令和4年度)	99
Ⅲ-2-2図	握力の推移	101
Ⅲ-2-3図	持久走の推移	101
Ⅲ-2-4図	50m走の推移	102
Ⅲ-2-5図	ソフトボール・ハンドボール投げの推移	102
Ⅲ-2-6図	立ち幅とびの推移	103
Ⅲ-2-7図	小学生の体力合計点、実技総合評価の推移	103
Ⅲ-2-8図	中学生の体力合計点、実技総合評価の推移	104
Ⅲ-2-9図	小・中学生のテレビ・ゲーム画面を見る時間と体力合計点との関連(令和4年度)	104
Ⅲ-2-10図	小・中学生の睡眠時間と体力合計点との関連(令和4年度)	104
Ⅲ-2-11図	児童生徒の体力・運動能力向上のための学校目標を設定していた割合の推移(令和3・4年度)	105
Ⅲ-2-12図	児童生徒の体力・運動能力向上のための学校全体での取組の推移	105

3. 性

1) 青少年の性行動・意識

Ⅲ-3-1図	乳幼児の保護者の性教育についての考え(令和4年)	105
Ⅲ-3-2図	保育施設等の保育者の性教育についての考え(令和4年)	106
Ⅲ-3-3図	15～29歳における性交渉時の避妊の状況(令和3年)	106
Ⅲ-3-4図	LGBTQの年代別、メンタルヘルスの状況(令和4年)	106
Ⅲ-3-5図	LGBTQの年代別、孤独・孤立感を感じる頻度(令和4年)	107
Ⅲ-3-6図	LGBTQの年代別、自殺や自傷行為についての経験割合(令和4年)	107
Ⅲ-3-7図	LGBTQ(中・高生)の不登校の経験(令和4年)	107
Ⅲ-3-8図	LGBTQの若者が自分のセクシュアリティを認知した時に感じた事(令和4年)	107
Ⅲ-3-9図	LGBTQの若者の保護者や教職員への相談状況(令和4年)	108
Ⅲ-3-10図	LGBTQについて学校の教員に対する研修や教育、配慮の状況(令和5年)	108
Ⅲ-3-11図	LGBTQについて学校の教員の知識や理解の状況(令和5年)	108

2) 性感染症(STD)・HIV・AIDS・中絶

Ⅲ-3-12図	梅毒の感染状況	108
Ⅲ-3-1表	性感染症報告数(定点報告数)の推移	109
Ⅲ-3-13図	HIV感染者の推移	109
Ⅲ-3-14図	AIDS患者の推移	109
Ⅲ-3-15図	HIV感染者の感染別経路(令和4年)	110
Ⅲ-3-16図	AIDS患者の感染別経路(令和4年)	110
Ⅲ-3-17図	世界におけるHIV感染者の状況	110
Ⅲ-3-18図	10代の人工妊娠中絶と出生の推移	110